

## 経営協議会議事要旨

1. 日時 平成29年1月17日(火) 13:30~14:50
2. 場所 創立50周年記念会館2階 岩木ホール
3. 出席者 佐藤(学長・議長)
- 青山, 今井, 岡井, 小田切, 河田, 熊地, 島, 永澤, 吉田,  
吉澤, 加藤(健), 伊藤, 郡, 大河原, 齋藤の各委員13名
- 欠席者 福田, 加藤(丈), 榎引の各委員
- 陪席者 山内監事, 澁谷監事, 柏倉副学長, 神本学長特別補佐,  
堀内学長特別補佐, 中根学長特別補佐, 日景学長特別補佐,  
藤岡学長特別補佐, 稲村法人内部監査室長
- 事務部陪席 石山総務部長, 久保田財務部長, 金澤学務部長, 高橋施設環境部長,  
亀谷研究推進部長, 小山社会連携部長, 川村医学部附属病院事務部長,  
齋藤企画調整役, 堀内総務広報課長, 浅利企画課長, 藤本人事課長,  
村市財務企画課長, 庄司財務管理課長, 中野契約課長, 橘施設企画課長

## 4. 配付資料

- 資料1 【事前配付】経営協議会委員名簿(平成28年12月13日現在)
- 資料2 【事前配布】国立大学法人弘前大学の中期計画新旧対照表(案)
- 資料3-1 【事前配布】国立大学法人弘前大学職員給与規程の一部改正について
- 資料3-2 【事前配布】国立大学法人弘前大学職員給与規程の一部改正について(平成28年度実施分)
- 資料3-3 【事前配布】国立大学法人弘前大学職員給与規程の一部改正について(平成29年度実施分)
- 資料4 【当日配布】平成29年度弘前大学予算作成方針(案)
- 資料5-1 【事前配布】平成27年度に係る業務の実績に関する評価結果(概要)
- 資料5-2 【事前配布】国立大学法人弘前大学の平成27年度に係る業務の実績に関する評価結果
- 資料5-3 【事前配布】国立大学法人等の平成27年度評価結果について
- 資料6 【事前配布】平成29年度弘前大学の概算要求結果について
- 資料7 【事前配布】平成28年度内部監査結果報告書

- ・ 議事に先立ち議長から、資料1に基づき新任の河田委員の紹介があった。

## 5. 議事

- ・ 議長から、11月15日及び12月14日開催の議事要旨(案)の確認が行われ、原案のとおり承認された。

## ○審議事項

### 審議 1 学長選考会議委員の選出について

議長から、経営協議会委員の辞任に伴い、国立大学法人弘前大学学長選考会議規則第3条第1項第1号の規定に基づき、経営協議会委員の学外委員の中から1名の学長選考会議委員を選出することについて諮られ、投票の結果、河田委員が選出された。

### 審議 2 中期計画の変更について

吉澤企画担当理事から、資料2に基づき、中期計画の変更について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

### 審議 3 国立大学法人弘前大学職員給与規程の一部改正について

加藤総務担当理事から、資料3-1～3-3に基づき、国立大学法人弘前大学職員給与規程の一部改正について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

### 審議 4 平成29年度予算作成方針について

加藤総務担当理事から、資料4に基づき、平成29年度予算作成方針について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

## ○報告事項

### 報告 1 国立大学法人弘前大学の平成27年度に係る業務の実績に関する評価結果について

吉澤企画担当理事から、資料5-1～5-3に基づき、国立大学法人弘前大学の平成27年度に係る業務の実績に関する評価結果について報告があった。

### 報告 2 平成29年度弘前大学の概算要求結果について

加藤総務担当理事から、資料6に基づき、平成29年度弘前大学の概算要求結果について報告があった。

### 報告 3 平成28年度内部監査の結果について

稲村法人内部監査室長から、資料7に基づき、平成28年度内部監査（基本監査項目及び特定監査項目）の結果について報告があった。

## ○質疑応答（□：学外委員 ○：学内委員）

□概算要求について、戦略ごとの評価結果により、学長裁量経費の額は増減されるのか。

○学長裁量経費は大学が全体経費の中に一定の枠として設定するものであり、戦略ごとの評価結果によって増減されることはない。学長裁量経費は、例えば当初計画していた概算要求事業が文科省で査定減されて予算が少ない場合、それでも学内負担によってでも支援すべきと判断される時に学長裁量経費により措置する等である。

- 内部監査について、監査の基本的なスタンスはどうなっているのか。
- 資料7の別紙3冒頭に記載のとおり、本学の運営目標の効果的な達成に役立つための報告・助言を行うことを目的としている。
- 改善事項に対する部局の検討結果は、どのように把握するのか。
- 改善策を1月下旬までに学長に提出させることとしている。
- 例えば9月14日について、限られた時間で複数の部局を監査しているようだが、どのように監査しているのか。
- センター等は事務を所管する研究推進部、社会連携部及び附属図書館事務部に含めて実施している。事前に問題・課題等について書面による調査を行い、特に問題があると思われる点を重点的に監査している。

以上